

質問事項		選択式回答	記述式回答
<b>経済動向</b>			
1	<p>2015年8月下旬から9月上旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2015年5月下旬から6月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。なお、政府の景気認識については月例経済報告の中でお示ししているのをご参照ください。</p>	-	<p>飲食業界に限定すると毎月実施しているぐるなび加盟飲食店約4千店舗への景況感調査によれば、7月は前年同月比の景気動向指数(Diffusion Index, DI)が+17.6%まで伸び、5月にマイナスを記録したところから回復した。平均客単価別で見ると、特に高単価の店において前年同月比での伸びが大きいことが見て取れる。</p>
<b>デフレ脱却・経済再生を確実にするための取組</b>			
2-1	<p>(別紙5)の1.(1)のとおり、経済財政諮問会議ではデフレからの脱却、経済の好循環の拡大に向けた取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入ください。</p>	-	<p>地域において経済の好循環をまわすためには、外部の人間が一過性の活性化施策を立案・実施するのではなく、持続可能な仕組みをベースとした地元が主体的に取り組む環境作りが欠かせないと考えます。例えば、日本の各地域には、食文化や歴史などの観光資源が沢山眠っており、これらを活かした観光需要の拡大は重要なテーマのひとつである。まずは地元の人自らがこれらの観光資源を掘り起こし、磨くことからスタートさせる。特に、食材および食材を活かした加工品には大きなポテンシャルがある。その上で、これらの場合によっては外部の専門家の力も借りながら、その地方の「売り」としてターゲットを定めて効果的に発信すれば、国内および海外からのリピート利用も含めて旅行者を大きく増やす期待が持てる。フランスで成功している「最も美しい村(Les Plus beaux villages de France)」構想も大いに参考にすべきである。</p>
2-2	<p>また、(別紙5)の1.(2)のとおり、経済財政諮問会議では我が国経済の潜在的な成長力の強化について取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入をお願いいたします。</p>	-	<p>成長ポテンシャルの大きなテーマとして、例えば以下が考えられる。・日本の食文化は世界一級であり、その食文化に欠かせない食材もまた品質が高く、国際的に厚い信頼感を獲得している。国土面積が九州と同程度のオランダにおいて、農産物(加工品含む)の輸出額が9兆円に達していることを考えると、日本においても、政官民一体となって農漁業の産業化を進めることにより、農産物(加工品含む)の輸出額を5兆円さらには10兆円規模まで増やすことは決して不可能ではないのではないかと。・クラウドの進展等とともに世界的にIT活用によるビジネスが爆発前夜を迎えているとされる今、IoTの領域で日本は世界一になれる位置にあり、IT活用の進展を分野横断的に加速させるための「デジタル省」の創設についても検討の価値があるのではないかと。マイナンバー制度の本格的な運用の効果もあり、国民は今以上にIT活用の恩恵を受けられるようになるものと期待する。</p>